

① 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）における防災対策について

各世帯に配布されている、長与町ハザードマップに示されているレッドゾーンについては、「土石流・がけ崩れなどの土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じる恐れがあると認められる区域」として、町内635箇所が指定されている状況にあるようです。

その内、急傾斜地特別警戒区域における、防災減災対策について伺う。

- (1) 危険な状況を回避する対策としては、土砂災害の対策工事等を行い危険な状況を排除することが最も有効であると考えますが、公共事業として対応できるものとしてどのような事業があるのか伺う。
- (2) その事業の採択基準等の条件を伺いたい。

② 長与町例規集の記載内容の統一について

本町の例規集については、紙の本でまとめられたものと、インターネット上で閲覧できる「Reiki-Baseインターネット版」なるものが存在しております。どちらも例規集として示されておりますので、記載されている内容は同じであるべきと考え質問する。

- (1) 紙ベースの例規集について、議会を除く役場内の活用状況を伺う。
- (2) 紙ベースの例規集は加除式書籍となっているが、内容の変更などに伴う差替え等の費用は年間どれくらい掛かっているか伺う。
- (3) 条例全般が2冊1セットで構成されているが、現状差替え等行っている例規集は何セットあるか伺う。
- (4) インターネット版の例規集に記載がない要綱、要領、指針などの条文を印刷する場合どのように対応しているか伺う。